

マイヤーレモンの粉末化によるロス率改善で所得アップ

【令和3年度補正】

加工方法の工夫により収益率を向上（素材を活かした新商品を開発した事例）

中山間地域所得確保推進事業

地区概要

調査・検討・実践

【地区名】 紀宝町井田地区（三重県紀宝町）

- 【現況】
- ・これまで、マイヤーレモンの加工は、果汁にする以外に方法がなかったため、賞味期限等により一定数のロスが発生。
 - ・マイヤーレモンの粉末化に取り組み、利用期間を延ばすことでロス率を改善させ、収益率の向上を目指す。

①加工品の開発

マイヤーレモンの粉末化に向けた商品開発と、それらを活用した菓子、加工食品の開発



① 商品開発の状況

②加工品の消費者調査

開発した菓子、加工食品の消費者調査を実施

③商品規格の決定

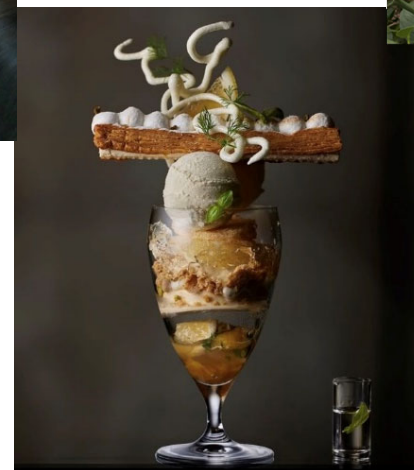
マイヤーレモン粉末化商品の規格決定

④加工品の販売促進

マイヤーレモンのパウダー及び、それを利用した菓子、加工食品の販売促進



（マイヤーレモンの実）



②粉末を利用した商品試作



③開発された商品（マイヤーレモンの粉末）

取組の成果

令和6年度のマイヤーレモン（加工用含む）の販売額は1,239千円となっており、現況値の978千円から販売額が着実に増加（27%増）している。

現況値(R3)	目標値(R6)	実績値(R6)
978千円	1,076千円	1,239千円